

静岡県内市町の地域コミュニティ・協働事例

沼津市・「協働のまちづくり人材育成講座in大岡」

地域課題を写真で見える化！～どんどん手が動く研修会～

沼津市には、おおむね中学校単位で「地区コミュニティ推進委員会」が設置され、地区の様々な団体(自治会、PTA、地区社会福祉協議会等)が参画しています。

今年度、沼津市では、「地区」で限定し、その地区在住の方や通勤・通学をしている方を対象に地域課題の解決に向け、主体的に活動できる人材の育成を目的とした講座を開催しています(市役所職員も参加しています)。

講座では、写真を使って地域の課題を共有し、その解決に向けてグループで解決策を立案、実践まで行うそうです。

今回はその第2回目の様子をお伝えします！

人材育成講座の講師は、千葉大学大学院特命教授 山浦晴男先生です。

第1回で出しあった地域課題について、受講生のみなさんが**各自で取材し、撮影した写真を持ち寄る**形で第2回はスタートしました。



第1回の成果品



みんなで写真を持ち寄りました



手書きで相関図を作ります

<課題の把握・共有>

持ち寄った写真は、山浦先生のアドバイスを受けながら分類していきます。

分類した写真にタイトルをつけたり、相関関係を表す記号をつけて、相関図を作っていきます。

講座には、地区社会福祉協議会の職員の方々も参加していらっしゃいました。**住民目線と、専門家による視点が合わさり**、多様な相関図が出来上がっていました。



参加者の発表は、どのグループも熱心でした！

第3回では、共有した地域課題について、イラストによる実行策の立案を行うそうです。

<発表>

多世代交流の推進では、「回覧板ではなくごみステーションでお知らせしてはどうか？」という意見が出たり、社会福祉のグループから空き家の写真が出て課題として提出されたりと、**地域のみなさんによって複雑に関わり合う地域課題が共有されました。**

編集後記

女性の参加率が高く、明るい声が飛び交っていました。社会福祉をテーマにしているグループが多いのも素敵だと思いました。次回に出されるアイデアが楽しみです！